

2021年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞 受賞の言葉

A-05 避難所としての利用が想定される建築物における換気測定

室内環境学会新型コロナ感染対策WG, ○篠原直秀¹⁾, 鍵直樹²⁾, 金勲³⁾, 関根嘉香⁴⁾, 及川雅史⁵⁾,
達晃一⁶⁾, 橋本一浩⁷⁾, 坂口淳⁸⁾, 太田泰彦⁹⁾, 長尾祥大¹⁰⁾, 吉村太志¹¹⁾, 木村悦男¹²⁾

1)産業技術総合研究所 2)東京工業大学 3)国立保健医療科学院 4)東海大学 5)グリーンブルー株式会社
6)いすゞ自動車株式会社 7)株式会社エフシージー総合研究所 8)新潟県立大学
9)株式会社いすゞ中央研究所 10)エスベック株式会社 11)日本カノマックス株式会社 12)エヌアンドエス株式会社

このたび、室内環境学会2021年関西大会で発表いたしました“避難所としての利用が想定される建築物における換気測定”にて大会長奨励賞を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。

災害発生時に住民らが避難する避難所は、災害の規模によっては、人が多く避難する場所であり、三密が生じる可能性が懸念されております。本研究では、2ヶ所の避難所予定施設において、各種条件下における換気回数の計測を行いました。東京都で策定されている避難所開設時の計画における定員（定員1.65 m²/人）では、30 m³/人/hの換気量は維持できないことが確認されました。今後、避難所の換気をどのようにすべきかの判断の基礎となる情報を得るために、追加調査及び解析を行っていく予定です。

本研究の遂行に協力いただきました某区役所防災課、某自治会防災会、各施設の担当者の皆様、内容や解析について多くの助言を頂きました新型コロナ感染対策WGの皆様衷心より感謝申し上げます。

……著者データとプロフィール……



篠原直秀
(しのはら・なおひで)
産業技術総合研究所
主任研究員
博士(環境学)



鍵直樹
(かぎ・なおき)
東京工業大学
教授
博士(工学)



金勲
(きむ・ふん)
国立保健医療科学院
上席主任研究官
博士(工学)



関根嘉香
(せきね・よしか)
東海大学
教授
博士(理学)



及川雅史
(おいかわ・まさふみ)
グリーンブルー
課長代理
修士(理学)



達晃一
(たつ・こういち)
いすゞ自動車
シニアスタッフ
博士(工学)



橋本一浩
(はしもと・かずひろ)
エフシージー総合研究
所
主任研究員
博士(学術)



坂口淳
(さかぐち・じゅん)
新潟県立大学
教授
博士(工学)



太田泰彦
(おおた・やすひこ)
いすゞ中央研究所
メカニック
専門士



長尾祥大
(ながお・あきひろ)
エスベック
学士(工学)



吉村太志
(よしむら・ふとし)
日本カノマックス
チーフアプリケーション
エンジニア
修士(理学)



木村悦雄
(きむら・えつお)
エヌアンドエス
代表取締役
専門士